

寡黙なキャプテンの心の変化



AKATA YOSUKE

中田 洋介 (ベガルタ仙台)

①1981年9月15日②173 釦・61 釦③大船渡高校—駒澤大学

駒澤大学時代

2年次から常時出場するようになりその無尽蔵のスタミナで駒大の右サイドを支えた。4年にはキャプテンとして2冠に貢献。ユニバーシアード優勝メンバーでもある。



中

田はプレーで引張るそんなキャプテンになるだろう。それが中田が駒大のキャプテンになった

時の皆の大方の予想だった。決してピッチの上では声を出すほうでなく自分の仕事を確実にこなす選手だった。開幕前のインタビューでも自らを「あまり声をだすほうではないので」と語っていた。

中田は1年から公式戦に出場していたが1年の頃はあまり活躍できず主力として活躍し始めたのは2年の後半からだ。その後は着々と力をつけ、不動の右サイドハーフとなる。その人間離れしたスタミナと深井などに劣らない得点感覚を武器に数々のタイトル獲得に貢献した。そんな彼の心に変化があった。それが深井、巻といった大黒柱が抜け自分たちが4年生になった2003年シーズンだった。初めは格下の相手にも苦戦の連続。若いチーム、深井、巻という基盤を失ったチームは自分たちのサッカーが出来ず苦しんでいた。中田自身も昨

シーズンのような成績をあげれず苦しんでいた。しかし、「シーズンが進むにつれて皆の先頭に立つて手本になるんだ」という意識が強くなっていった」と言うように、ピッチでの中田の姿に変化が表れ始めていた。大声でチームメイトに指示し、叱咤する中田の姿がそこにはあった。観戦に訪れるOJたちもその姿に「中田は変わったなあ」と目を細めていた。

するとチームも上昇気流に乗り大臣杯、リーグ戦と2冠を達成。自身の成績は中田の能力を考えると寂しい気もするがその貢献度は計り知れないものがあった。ユニバーシアードではケガに泣き、納得のいくパフォーマンスは見せられなかったもののその分駒大で若い選手たちをしつかりとコントロールし、いぶし銀の活躍を続けた。監督も「もともと戦える選手だったが4年になって人のため、チームのために頑張れるようになった」と話す。自分がプレー出来るのはたくさんの人に支えられているからこそ、それに気がついた中田。Jの世界でも今まで以上に走り続けてくれそうだ。

『一生懸命プレーする』駒大魂の継承者



TANAKA NOBUSHIGE

田中 信成 (ホンダFC)

①1982年1月2日②172 釦・70 釦③鹿島高校—駒澤大学

駒澤大学時代

闘志あふれるプレーでチームに貢献。ボランチとしての展開力にも秀でたプレーヤーだった。4年次にはユニバーシアード日本代表にも選出され、優勝に貢献した。



も

し、駒大の歴史の中で田中 信成を語るとするならば「駒大に初のリーグ優勝をもたらし選手」ということになるだろう。2002年

10月27日、筑波大に勝てば初優勝と言う場面で田中は大事な仕事をやってのけた。26分、筑波大のミスパスを受けた巻が前線に残っていた田中にパス。田中はゴール左隅に決め先制点をもぎ取った。「監督にあとでなんであんなところにいるんだって怒られました(笑)。運が良かったです(田中)。その後、橋本(大宮)のゴールも決まり2・0で勝利。駒大に歴史的な優勝をもたらした。ゴールを決めた瞬間のことを聞くと「入っちゃった! ポーズ決めなきゃって感じてました(笑)。シュートは魂で蹴り込みました。いかに中田らしい答えだ。」

田中の最大の魅力は闘志を剥き出しにして戦うところである。労を惜しむことなく激しいプレスをかけ続け、奪ったらワンタッチで相手の背後に絶妙なパスを通す、そのプレススタイルで中盤の底からチームを支えた。4年次にはその活躍が認められてユニ

バーシアード代表に選出される。選出された当時は「マジかよって感じですよ。(代表合宿に) 本当に行っちゃうよって感じですよ(笑)」と言っていたがどのチームでもチームで自分の持っているものを100%出すのが田中 信成という男。ユニバーシアードでも見事、日本代表に選ばれ体を張ったプレーでユニバーシアード2連覇に貢献した。

その後はユニバーシアードで出た怪我により満足のいくプレーが出来ずリーグ戦は2連覇を達成したものの大学3冠、打倒Jの夢は達成することは出来なかった。しかし、彼は「一生懸命やることは決して恥かしいことじゃない。全力をだすことは素晴らしいことじゃないですか(秋田監督)」ということを証明してくれたプレーヤーであった。田中は毎試合『一生懸命』にプレーしていた。そして、自分に妥協することなく「まだ頑張れる、まだ頑張れる」と自問自答しながらプレーしていた。まさに駒大魂の継承者である。そんな彼だからこそ駒大サッカー部の歴史を動かすゴールを決められたのかも知れない。